

第12回 茨城北西まちづくり研究会 ～増加する空き家について考える～

講演「福祉と住宅をつなぐ」～暮らしを真ん中に

～全世代型地域包括ケアシステムの構築と居住支援の必要性を考える～

演者 牧嶋誠吾氏 大牟田市居住支援協議会 事務局長

参加費

無料

2022年8月22日 (mon) オンライン開催

18:30～20:00

START

END

ZOOMウェビナー



講演内容 —Lecture contents—

常陸大宮市空家等対策計画（平成31年3月）によると、平成30年3月時点で市内には1275軒の空き家があり、そのうち734軒が管理をされていない空き家となっています。管理がされていない空き家は長い年月の中で朽ち果て倒壊する危険があるうえ不審者が住み込んだり、雑草が生い茂り害虫が大量に発生するなど、様々な悪影響が発生します。また空き家の活用には「相続」「登記」「家財整理」などの課題が山積しています。

全国の各自治体が空き家対策に苦慮するなか、福岡県大牟田市では、市民や様々な業界・職種を巻き込み、政策的な視点で空き家対策をすすめています。

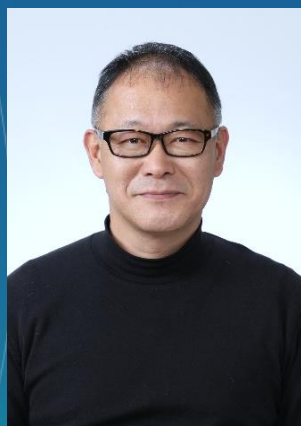
日本でもっとも進んだ空き家対策・住宅政策の中心にいる牧嶋誠吾先生より、常陸大宮市の将来を見据えた「空き家」の活用についてお話をしていただきます。

講師紹介

大牟田市居住支援協議会
事務局長 牧嶋誠吾氏

民間企業を経て大牟田市役所入庁。公共施設の営繕工事や市営住宅の建て替え事業のかたわら官民協同多職種に協働により空き家対策に取り組む。

2021年、居住福祉空間研究所設立、大牟田市居住支援協議会事務局長に就任。



参加希望の方はQRコードから専用フォームに必要事項の入力をお願いいたします。

入力後、限定配信のURLが指定のメールアドレスに送付されます。研究会当日はお送りしたURLからライブ配信をご覧ください。



お問い合わせ

医療法人博仁会 まちづくり推進室 担当：小野・西村
電話：0295-53-2170

第12回まちづくり研究会 申し込みフォーム

<https://fjss.jp/fjss/20220822-12/>

Presented by simuraomiya hospital